

JBMS

複写機用語

JBMS-01-2003

(2013 確認)

平成 15 年 2 月改正

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

まえがき

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任をもたない。

複写機・複合機部会技術分科会委員構成表

(分科会長)	三宅 信行	キヤノン株式会社
(副分科会長)	高野 正治	東芝テック株式会社
(副分科会長)	倉恒 雅仁	コニカ株式会社
	望月 英雅	キヤノンファインテック株式会社
	佐藤 浩	富士ゼロックス株式会社
	橋本 康弘	ミノルタ株式会社
	堀内 孝郎	シャープ株式会社
	中津川 達雄	松下電器産業株式会社
	鈴木 範男	パナソニック コミュニケーションズ株式会社
	長谷 弘彰	京セラミタ株式会社
	大石 廣人	株式会社 リコー
(事務局)	伊藤 丘	社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

標準化センター JBMS 推進小委員会委員構成表

(委員長)	佐藤 信弘	キヤノン株式会社
(委員)	内野 利夫	株式会社リコー
・	望月 陽	富士ゼロックス株式会社
・	高野 正治	東芝テック株式会社
(事務局)	小林 繁雄	社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

規格番号：JBMS-1

制定年月日：昭和46年10月1日（原案：複写機部会規格分科会）

改正：昭和60年3月1日

改正：平成15年2月20日

原案作成：（社）ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 技術分科会

審議：（社）ビジネス機械・情報システム産業協会 標準化センター JBMS 推進小委員会

制定：（社）ビジネス機械・情報システム産業協会 標準化センター

この規格についての意見又は質問は社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 標準化センターへお願い致します。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-19 秀和第2虎ノ門ビル 電話 03-3503-9821

ビジネス機械・情報システム産業協会規格

JBMS-01-2003
(2013 確認)

複写機用語

Glossary of Terms for Copying Machines

1. 適用範囲 この規格は、一般に用いられる間接静電複写機用語、その読み方及び意味について主として規定する。ただし、現時点ではほとんど使われないジアゾ複写機、直接静電複写機用語については、過去の参考として改正前の項目を別表として残すこととした。なお、参考のために対応英語を示す。

備考 各事務機械の種類の名前は、JIS B 0117 (事務機械の名称に関する用語) による。

2. 分類 用語の分類は、次のとおりとする。

- (1) 一般名称
- (2) 部品
- (3) 消耗品
- (4) 環境

(ただし、現在ではほとんど使われない過去の用語を、参考として、番号順に別表に一覧掲載した。)

3. 番号、用語、読み方及び意味 番号、用語、その読み方及び意味は、次のとおりとする。

備考 用語の意味欄で**太字**で示した部分は、この規格で用語として規定されていることを示す。

- (1) 一般名称
 - (a) 仕様

番号	用語	読み方	意味	対応英語 (英語)
1000	複写機	ふくしゃき	文書、図面などを複製する機械。	copying machine
1005	複写機機能	ふくしゃききのう	プラテンガラスをもち、パソコンを介さず、複写機能をもつことを 複写機機能 と呼ぶ。	copier function
1020	静電複写機	せいでんふくしゃき	半導体の光導電性を応用した 複写機 。	electrostatic process copying machine
1025	乾式間接静電複写機	かんしきかんせつせいでんふくしゃき	均一に帯電した感光体表面に、原稿像を光学レンズを通して直接照射結像させて静電潜像を形成し、粉状の 現像剤 を用いて可視像を形成する複写機。	dry process indirect method electrostatic photocopying machine

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1027	デジタル複写機	でじたるふくしゃき	画像を電気信号に変換した後、この電気信号によって再び可視像を形成する 複写機 。	digital copier
1030	カラー複写機	からーふくしゃき	原稿と同じ色彩画像が得られる3原色以上の発色機能をもつ 複写機 。フルカラー複写機ともいう。	color copying machine
1041	複写サイズ	ふくしゃさいず	使用できるコピー用紙の大きさ。用紙サイズともいう。	copy size
1042	ウォームアップ タイム		電源スイッチを入れてから複写動作の開始が可能になるまでの時間。ウェイトタイムともいう。	warm-up time
1043	ファーストコピー タイム		スタートキーを押してから1枚目のコピー用紙が排出し終るまでの時間。	first copy time
1044	連続複写速度	れんぞくふくしゃそくど	連続コピーの場合、2枚目以降に排出されるコピーについて単位時間当たりのコピー枚数。ただし、連続巻取式の 複写機 では排出部を通過する単位時間当たりの長さをいう。コピースピードともいう。	copy speed
1045	コピーボリューム		ある単位期間に複写されるコピー枚数のことで、通常“1ヵ月”のコピー枚数。	copy volume
1046	解像力	かいぞうりょく	近接した線が1mm幅の中に何本分離して判別できるかの限界値。一般的には解像力チャートを用いて判別する。	resolution
1047	複写倍率	ふくしゃばいりつ	原稿の画像寸法に対する、複写された画像寸法の線倍率。	magnification
1048	給紙容量	きゅうしゅうりょう	給紙部（ カセット 、トレイ、デッキなど）に一度に収容できるコピー用紙枚数。ロールペーパーの場合は、長さ又は換算枚数。	paper stack capacity

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1049	複合機	ふくごうき	複写機に FAX 機能及びプリンター機能を付加したものを基本的に複合機と呼び、更に、プリンターに 複写機機能 をもたせたものも複合機の範囲に含める。 (ただし、拡張機能付複写機も複合機の範疇に含む。更に、 複写機機能 をもつとは、市場にてオプションなどの付加によってその機能をもつものも含める)	multifunction device/ peripheral(MFD/MFP)
1051	大判複写機	おおばんふくしゃき	A 2 サイズ又は 17×22 インチ以上の用紙にコピー可能な 複写機 。	large format copier
1052	大判複合機	おおばんふくごうき	プリンタ機能及び FAX 機能などが付加された A 2 サイズ又は 17×22 インチ以上の用紙にコピー可能な 複写機 。	large format multifunction devices/ peripheral
1053	ファーストジョブタイム		電源スイッチを入れてからコピーが 1 枚排紙されるまでの時間。	first job time
1054	リカバリータイム		国際エネルギースタートプログラムで規定の低電力モードからの復帰時間。	recovery time
1055	解像度	かいぞうど	読み取りセンサの画素密度を読み取り解像度といい、レーザー書き込みによるドット密度を書き込み解像度という。単位長さは 25.4mm で dpi で表す。	resolution
1056	階調	かいちょう	同一色で表現可能な異なった濃度の数。	tone number
1057	画像欠け幅	がぞうかけはば	目一杯書き込まれた原稿を複写した場合に用紙の周辺の記録できない範囲。	image blank
1058	主走査	しゅそうさ	読み込み系では、光学系の走査方向に対し直角の方向のこと。書き込み系では、 感光体 の軸方向。	main scanning
1059	副走査	ふくそうさ	読み込み系では、光学系の走査方向のこと。書き込み系では、 感光体 の回転方向。	sub scanning

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1060	タンデム方式	タンデムほうしき	カラー複写機において、感光体を含むプロセスユニットを3セット以上（例：Y, M, C, K用）もって画像形成をする方式	tandem method
1061	カートリッジ方式	カートリッジほうしき	複写機においては、一般に現像剤、トナー機構部などを容器ごと簡便に交換する方式。	cartridge type
1062	レディモード		既にウォームアップが完了しているが低電力モードにはまだ移行していない、いつでもコピーが可能な状態。	ready mode

(b) 給紙・搬送

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1100	給紙	きゅうし	コピー用紙を機内に送り込むこと。	paper feeding
1110	手差し給紙方式	てざしきゅうしほうしき	給紙を手で行う方式又は給紙カセットトレイを使わないで別の用紙挿入口に1枚又は何枚か置くことで給紙する方式	manual paper feed feed bypass
1111	マルチ手差し給紙	まるちてざしきゅうし	手差し給紙の一つで、一度に複数枚の用紙を置くことができ、給紙度に1枚ずつ手で用紙を補給する必要がないもの。	multiple feed bypass
1112	シングル手差し給紙	しんぐるてざしきゅうし	手差し給紙の一つで、給紙度に1枚ずつ手で用紙を補給する必要があるもの。	single feed single feed bypass
1120	自動給紙方式	じどうきゅうしほうしき	給紙を自動的に行う方式。	automatic paper feed
1121	シート自動給紙方式	しーとじどうきゅうしほうしき	あらかじめ裁断されたコピー用紙を自動的に給紙する方式。	automatic sheet paper feed
1134	エアー給紙	えあーきゅうし	空気の吸引によりコピー用紙を機内へ送り込むこと。	air suction feed

(c) 帯電

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1200	帯電	たいでん	露光 に先だって 感光体 に一樣に静電気を帯びさせること。通常，コロナ放電による。	electrostatic charge
1210	コロナ帯電	ころなたいでん	タングステンワイヤーなどの電極にコロナ放電開始電圧以上の電圧を印加し，コロナ放電によって 感光体 を 帯電 させること。	corona charging
1220	接触帯電	せっしょくたいでん	電圧を印加したローラ，ブラシ，ブレードなどの帯電デバイスを 感光体 表面に押し当てて 帯電 させる方式。	contact charging
1230	ローラ帯電	ろーらたいでん	電圧を印加した導電性弾性ロールを 感光体 に押し当て 感光体 とともに接触回転させて 帯電 させること。	roller charging
1240	ブラシ帯電	ぶらしたいでん	導電性繊維から成るブラシ状繊維を 感光体 に押し当て電圧を印加して 帯電 させること。	brush charging
1250	注入帯電	ちゅうにゅうたいでん	接触帯電 方式に於いて帯電デバイスと 感光体 の間の微小ギャップでの放電現象にはよらない帯電方法。オゾンの発生が見られない。	injection charging

(d) 露光・読み取り・書き込み

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1300	露光	ろこう	感光体 に光像を照射して潜像を形成させること。	exposure
1325	ホームポジション	ほーむぼじしょん	原稿台，光学系などの反復機構， 感光体 などの回転機構の複写開始時の基準位置。	home position
1330	静電潜像	せいでんせんぞう	露光 された 感光体 表面に形成された静電荷像。通常，肉眼では判読できない。	latent image

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
			帯電された感光体表面に露光によって光像を結像させ、又は電気信号に変換された原稿像を照射し、光の当たった部分の電荷を消失させることにより形成される電荷の像。	
1350	フラットベッド		原稿台ガラスをもち光学系を走査し原稿を読み取る方式。	flat-bed
1360	シートスルー		光学系を走査させず、原稿を移動させて読み取る方式。原稿移動式露光方式と同じ。 シートフェッドともいう。	sheet-through sheet-fed

(e) 現像

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1400	現像	げんぞう	静電潜像を可視像に変えること。	developing
1410	乾式現像	かんしきげんぞう	感光体をトナーと呼ばれる粉体で現像すること。	dry developing
1411	磁気ブラシ現像	じきぶらしげんぞう	現像剤をマグネットに吸着させ、感光体をこすることによってトナーを潜像部に付着させて現像すること。	magnetic brush developing
1443	一成分現像	いちせいぶんげんぞう	キャリア粒子を用いず、トナーのみで現像する方式で、トナーは磁性と非磁性の両方がある。	mono-component development
1444	二成分現像	にせいぶんげんぞう	キャリアと呼ばれる磁性粒子とトナーが混合された現像剤を用いた現像方式。	two-component development
1445	ロータリー現像	ろーたリーげんぞう	シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックなど複数の現像器を回転体に取り付け、各色の現像器を順次感光体に対向させて現像する方式。	rotary development
1451	現像バイアスコントロール	げんぞうばいあす こんとろーる	見やすいコピー画像が得られるように、原稿の種類に応じた電圧を現像器にかける方式。	developing bias control
1452	現像剤濃度自動調整	げんぞうざいのう どじどうちょうせ いそうち	2成分現像剤のキャリアとトナーの混合比率を自動的に制御する機能。	automatic toner density control

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1460	複写濃度	ふくしゃのうど	コピーの画像部の濃度。	image density
1461	かぶり濃度	かぶりのうど	コピーの非画像部の濃度。通常，局部的よごれは除く。地かぶり濃度ともいう。	fog density
1462	階調再現性	かいちょうさいげんせい	写真のような中間調を含む原稿をコピーした時の濃淡再現性。一般的には，グレースケールで判別する。	tone reproduction
1463	ハーフトーン		網点により形成された濃淡の中間色調。	halftone
1464	コントラスト		原稿又はコピーにおいて，非画像部濃度と画像部濃度の比。通常，白黒の差のはっきりしたものをコントラストが高いと表現する。	contrast
1465	エッジ現象	えっじげんしょう	コピー上の幅広い面積のべた部においてその中央部の濃度が周辺部よりうすくなる現象。エッジ効果ともいう。	edge effect
1470	黒べた	くろべた	ある程度以上の幅又は面積のある一様な黒色部分。べたくろともいう。	solid
1471	ラインコピー		線や文字によって構成された原稿のコピー。線画像ともいう。	line copy
1475	カラーパッチ		色の再現性を見るために標準的な有彩色の短冊をパッチワーク上に並べたチャート。	color patch
1480	グレースケール		白と黒を含め，その間の中間色（ハーフトーン）を段階的に濃度を変えて並べたチャート。	gray scale

(f) 転写

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1500	転写	てんしゃ	感光体上の像をコピー用紙上に移すこと。	transfer
1511	コロナ転写	ころなてんしゃ	感光体と接触する複写用紙の背面からコロナ放電により電荷を与え感光体表面のトナー像をコピー用紙上に転写すること。	corona transfer

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1512	ローラ転写	ろーらてんしゃ	表面に電荷を与えたローラを用いて 感光体 上の像をコピー用紙上に 転写 すること。	roller transfer
1540	ベルト転写方式	べるとてんしゃ	ベルトに電荷を付与して複写用紙を吸着搬送するとともに 感光体 上のトナー像を用紙上に 転写 する方式。	belt transfer method
1550	中間転写方式	ちゅうかんでんしゃほうしき	カラー複写機 において、各色の 感光体 上に作像したトナー像をあらかじめ中間転写体に 転写 してから転写紙に 転写 する方式	Intermediate transfer method
1560	多重転写方式	たじゅうてんしゃほうしき	感光体 上に形成された各色トナー像を順次用紙上に 転写 してトナー画像を重ね合わせる転写方式と、いったん中間転写体上にトナー像を重ね合わせた後、用紙上に一括 転写 する 中間転写方式 がある。	Multi-transfer method

(g) 分離・剥離

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1600	分離／剥離	ぶんり／はくり	転写 後のコピー用紙を 感光体 から分けること。	separation
1601	エア－分離	えあ－ぶんり	空気の吸引又は吹きつけによって 感光体 からコピー用紙を 分離 すること。サクション分離ともいう。	air separation suction separation
1602	静電分離	せいでんぶんり	コロナ放電により 感光体 からコピー用紙を 分離 すること。除電分離ともいう。	corona separation
1603	爪分離	つめぶんり	爪状の部品を用いて 感光体 、 定着ローラ などからコピー用紙を 分離 すること。	claw separation

(h) 定着

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1700	定着	ていちゃく	転写 後のコピー用紙上のトナーを固着させること。	fixing fusing

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1710	熱定着	ねつていちゃく	熱を利用して 定着 させること。	heat fixing
1713	熱ローラ定着	ねつろーらていちゃく	加熱されたローラ間を通過させることにより 定着 させること。 ヒートローラ定着ともいう。	heat roller fixing
1714	フラッシュ定着	ふらっしゅていちゃく	キセノンランプなどのせん光によってコピー用紙上のトナーを 定着 させること。	flash fixing
1720	圧力定着	あつりょくていちゃく	圧力をかけたローラ間を通過させることによって、圧力だけでコピー用紙上のトナーを 定着 させること。	pressure fixing
1730	I H 定着	あいえいちていちゃく	高周波による電磁誘導現象(渦電流)を利用して熱ローラ等の芯金を加熱させる定着方式。 電磁誘導加熱定着ともいう。	induction heat fixing
1740	ベルト定着	べるとていちゃく	加圧ローラ の代わりにベルトを用いてコピー用紙を熱ローラに圧着させることにより 定着 を行う方式。	belt fixing
1750	フィルム定着	ふいるむていちゃく	耐熱性と離型性をもつ薄膜フィルムを介してコピー用紙に熱を供給する定着方式。	film fixing
1760	オンデマンド定着	おんでまんどていちゃく	コピー作成の稼動時だけ定着装置に熱を供給して 定着 を行う方式。	on-demand fixing

(i) 機構・機能

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1801	可変倍率機構	かへんばいりつきこう	複写された画像寸法が原稿に対して拡大又は縮小されるような複写方式において、その 複写倍率 が可変となる機構。段階的に変るものと、無段階に変るものがある。なお、変倍機構ともいう。また、類義用語としてリダクション機構、縮小機構、拡大機構ともいわれている。	variable magnification device
1802	自動濃度調整	じどうのうどちゅうせい	原稿の種類に応じて自動的に画像の濃度を調整する機能をいう。	automatic density control

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1803	割り込み機能	わりこみきのう	連続コピー中、一時中断して他のコピーをとり、その後、元の連続コピーの状態に復帰する機能。なお、割り込みコピーともいう。	interruption
1804	イメージリポート		同一原稿を一枚の用紙に指定した数だけレイアウトするようにコピーする機能。リポート機能ともいう。	repeat function
1805	オートクリア機能	おーとくりあきのう	コピー完了後、所定の時間が経過すると自動的に初期状態に復帰する機能。例えば、用紙サイズ、コピー濃度、コピー枚数変更などに用いる。なお、自動復帰ともいう。	auto clear function
1806	オートシャットオフ機能	おーとしゃつとおふきのう	コピー完了後、所定の時間が経過すると自動的に電源を切る機能。ただし、小容量の結露防止ヒータなどの電源は残る場合もある。	auto shutoff function
1810	自己診断機能	じこしんだんきのう	複写機 の異常又は動作状態を自己検知し、その内容を表示し、使用時又はサービス時の処理を容易にする機能。	self-diagnosis function
1830	自動カラー選択機能	じどうからーせんたく	カラー原稿か白黒原稿か自動的に識別する機能。	automatic color selection
1832	自動用紙選択機能	じどうようしせんたくきのう	原稿サイズを自動的に検知し、倍率を指定した場合には適切な用紙(サイズ)を選択する機能。	automatic copy-paper selection
1834	自動倍率選択機能	じどうばいりつせんたくきのう	原稿サイズとコピーする用紙サイズに合わせて自動的にコピーできる倍率を選択する機能。	automatic magnification selection
1836	独立変倍	どくりつへんばい	原稿に対して縦横独自に 複写倍率 を設定できる機能。片偏倍ともいう。	x/y independent magnification (scaling)
1844	定型変倍	ていけいへんばい	定型サイズ of 原稿及び用紙間で適切な縮小拡大コピーとなる 複写倍率 。	preset zoom
1840	単色カラー	たんしょくからー	原稿の色に関係なく、黒以外の単色でコピーする機能。モノカラーともいう。	single color copy
1842	文字・写真モード	もじしゃしんもーど	文字だけの原稿ではなく写真などの中間調が混在した原稿をより忠実に再現するために設定されたモード。	text/photographic mode

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1844	N in one	えぬいんわん	複数の原稿をまとめて一枚の用紙上にレイアウトしてコピーする機能。 集約機能，マルチショット，まとめて1枚，縮小レイアウトともいう。	N-in-1
1846	両面機能	りょうめんきのう	片面原稿から自動的に両面コピーする機能。 両面機能として，両面→両面，片面→両面，両面→片面がある。	duplex function
1848	ズーム		設定可能な範囲で任意の 複写倍率 で縮小拡大コピーを行う機能。一般に縮小拡大の上下限内で1%刻みの設定が行える。	zoom magnification
1850	トナーセーブモード		コピー濃度が低くなる画像処理を行い，トナーの消費を抑えるためのモード。	toner saving mode
1852	1 to 1 モード	わんつーわんもーど	自動 原稿送り装置 を用いて複数の原稿から1部のコピーを行うこと。	1 to 1 mode

(j) 周辺機器

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1910	原稿送り装置	げんこうおくりそうち	1枚ずつ手で挿入した原稿を自動的に原稿面ガラス上に送り込み，コピー完了後，自動的に原稿を排出する装置。	document feeder
1911	自動原稿送り装置	じどうげんこうおくりそうち	あらかじめセットした原稿を，1枚ずつ自動的に原稿面ガラス上に送り込み，コピー完了後，自動的に原稿を排出する装置。	automatic document feeder (ADF)
1940	ソータ		多数枚のコピーをとる場合，自動的に分類及びページ揃えをする装置。	sorter
1941	ビン		ソータにおいて，排出されたコピーを受ける棚又は容器。	bin
1950	フィニッシャー		複数原稿を1部つつ仕上げで排出し積載する装置。	finisher
1952	ステープル		ピン やトレイに収容した用紙を自動的に針でとじる機能又は装置。	staple

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1954	パンチ		コピー用紙にファイルのための穴を開ける機能又は装置。	punch
1956	中とじ	なかとじ	複写された用紙の中央部に自動的にステープルを行い，二つ折に製本する機能。	saddle stitch
1958	Z折り	ぜつとおり	折様式の一つで，二つ折りされた用紙の1方を更に二つ折りして，断面がZ形状に折ること。	z-fold
1960	大容量トレイ	だいようりょうとれい	一般に数千枚以上の用紙を収容できる給紙トレイ。	large capacity tray
1962	オフセットキャッチトレイ		1部ずつ仕上げるフィニッシャーに於いて，排出方向と直角の方向に1部ごとにずらして排出させること。シフトトレイともいう。	offset catch tray (shift tray)
1964	両面ユニット		定着後の用紙の先後端を反転させる紙パスをもちて用紙の表裏の面にコピーを行うための装置。	duplex unit
1966	シートインサーター		コピーされた用紙束に区切りや表紙として用紙を挿入させる装置。	sheet-inserter
1968	シートスルー装置		読み取り装置（スキャナー等）を固定し，原稿を移動させて画像を読みとる装置 シングルパスフィーダーともいう。	sheet-through device

(2) 部 品

(a) 操作パネル

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2004	コピー枚数セットキー	こびーまいすうせつとぎー	必要コピー枚数をあらかじめ設定するキー，単にテンキーということもある。	copy quantity keys
2005	コピーストップキー		連続コピー動作中に途中の任意の枚数でコピーを終了させるときに使用するキー。ストップキーともいう。	copy stop key
2008	クリアキー		入力した数値を取り消すためのキー	clear key
2009	リセットキー		全ての入力情報を初期値に戻すキー	reset key

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2010	給紙トレイ選択キー	きゅうしとれいせんたくキー	給紙トレイ又はコピー用紙を選択するキー。用紙サイズ選択キーともいう。カセットをもつ機械においては給紙カセット選択キーともいう。	paper tray select key
2011	スタートキー		コピー動作を始めさせるキー。コピーキーともいう。	start key
2012	節電キー	せつでんキー	エネルギー消費を削減する為に節電モードを入切するキーのこと。	energy-saver key
2035	紙詰り表示	かみづまりひょうじ	紙詰り状態又はその場所を示すランプ若しくは表示。紙詰り点検（位置）表示ランプ、ジャム表示ともいう。	paper jam indicator
2050	液晶タッチパネル	えきしょうたっちはねる	液晶画面による操作パネルで、指で触れることで入力設定が行えるもの。 LCDパネルともいう。	LCD touch panel

(b) 給紙・搬送・駆動

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2101	ドライブローラ		動力伝達のもととなるローラ。	drive roller
2102	テンションローラ		ベルトなどを張るためのローラ。	tension roller
2103	アイドルローラ		ベルトなどを支持するだけのローラ。	idle roller
2104	給紙ローラ	きゅうしローラ	給紙トレイ、給紙カセットから送り出された用紙を機内へ1枚ずつ送り込む分離機構部のローラ対で用紙を機内へ搬送するためのローラ。	feed roller
2105	分離ローラ	ぶんりローラ	給紙ローラと対を成し給紙トレイ、給紙カセットから送り出された用紙に摩擦力を与えて重送紙を機内へ送り込むのを防ぐローラ。 捌きローラ、リタードローラ、逆転ローラともいう。	separation roller
2106	レジストローラ		用紙が感光体上のトナー像と同期して転写されるように用紙搬送タイミングを制御するローラ対。 ペーパーストップローラともいう。	paper stop roller

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2107	ピックアップローラ		給紙トレイや給紙カセットから用紙を機内へ送り出すローラ。 紙送り出しローラともいう	pick-up roller
2108	搬送ローラ	はんそうろーら	機内の紙パス経路に配置され用紙を搬送するローラのこと。	conveyance roller
2109	除電ブラシ	じょでんぶらし	複写工程や摩擦帯電などで用紙に付与された電荷を放電消去するための導電性ブラシ。除電針ともいう。	discharging brush
2120	カセット		シート状のコピー用紙を格納し、着脱ができ、本体と連動して給紙ができるように構成された箱。	cassette
2130	給紙トレイ	きゅうしとれい	自動給紙のため、あらかじめ多数のコピー用紙をセットしておく器。通常は機械本体と一体となっているものが多い。給紙デッキともいう。	paper feed tray
2140	排紙トレイ	はいしとれい	複写されたコピー用紙を受けるもの。	copy receiving tray

(c) 帯電

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2401	感光体	かんこうたい	光導電性をもち、画像（光情報像）を静電潜像として記録するもの。形状としてドラム、シート又はベルトがあり、感光ドラム、感光ベルトなどという。	photoreceptor or photoconductor
2402	高圧ユニット	こうあつゆにとつ	チャージャに送る高電圧を発生させるもの。 高圧電源（HVPS）ともいう。	high voltage power supply (HVPS)
2403	チャージャ		チャージワイヤを電極とした感光体を帯電させる装置。 帯電器ともいう	charger
2404	チャージワイヤ		チャージャの電極となるワイヤ。 一般的にタングステン線が用いられる。 帯電ワイヤともいう。	charging wire

番号	用語	読み方	意味	対応英語(英語)
2410	帯電ローラ		感光体 を均一に 帯電 させるために電圧が印加され接触回転するローラ。	roller charging device

(d) 露光・読み取り・書き込み

番号	用語	読み方	意味	対応英語(英語)
2501	露光ランプ	ろこうらんぷ	露光 のための光源。 蛍光ランプ(fluorescent lamp), ハロゲンランプ(halogen lamp), キセノンランプ(xenon lamp)などがある。	exposure lamp
2503	レンズハウジング		レンズ を支持し、遮光を目的とした箱。	lens housing
2504	レンズアレイ		ガラス又はプラスチックでできたマイクロレンズを、光軸と直角方向に1列又は複数列帯状に並べ一本化したもの。	lens array
2505	原稿台ガラス	げんこうだいがらす	原稿面に使用する透明な板ガラス。 原稿台ガラス, プラテンガラスともいう。	original glass plate
2520	原稿(台)カバー	げんこう(だい)かばー	原稿面ガラス上の原稿を押さえる板。原稿押え, プラテンカバーともいう。	original cover
2522	光学(系)ユニット	こうがく(けい)ゆにと	原稿を照明する 露光ランプ , 反射笠などの部品及びミラー, 光学レンズなど, 原稿像を 感光体 に 露光 するための部品全般を指す。デジタル機の場合には読み取りのためのラインセンサー及び 感光体 へのレーザー書き込みに関わる部品・ユニットが含まれる。 露光装置ともいう。	optical unit
2524	CCDラインセンサ	しーしーでーらいんせんさ	数ミクロン角の受光素子を数千個一列に並べたワンチップの光電変換素子。走査線1ラインを読み取ることができるのでラインイメージセンサという。	CCD line sensor
2526	レーザースキャンユニット		高速回転のポリゴンミラーにレーザー光を照射し, その反射光を結像レ	laser scanning unit

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
			レンズ、ミラーなどを経て 感光体 表面に照射する装置。 書き込みユニットともいう。	
2528	ポリゴンミラー		感光体 へレーザー光を走査するために高速回転する多面体のミラー。	polygon mirror
2530	LEDアレー	えーるいーでーあれー	発光ダイオードを一行に並べた素子。	LED array

(e) 現像

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2601	現像ローラ	げんぞうろーら	感光体 表面に形成された 静電潜像 を 現像 するためのローラ。	developing roller
2620	現像ユニット	げんぞうゆにっと	現像機構の一部で、 現像剤 を収容する容器。（ 現像剤 タンク、単に 現像 タンクともいう。）又は、 感光体 表面に形成された 静電潜像 を 現像 して可視像化する装置。 現像槽、現像器ともいう。	developing unit

(f) 転写

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2650	転写帯電器 (転写チャージャー)	てんしゃたいでんき	コロナ帯電を用いて 感光体 上のトナー像を用紙に 転写 するユニット。	transfer charger
2652	転写ローラ	てんしゃろーら	表面に電荷を与えたローラを用いて 感光体 上のトナー像を用紙上に 転写 するローラ。	transfer roller
2654	転写ベルト	てんしゃべると	ベルト表面に与えられた電荷で複写用紙を吸着搬送するとともに 感光体 上のトナー像を用紙に 転写 するベルト部品。	transfer belt
2656	転写ドラム	てんしゃどらむ	カラー複写機において 感光体 の 静電潜像 が 現像 され、シアン、マゼンタ、イエロー及びブラックの各色トナーの可視像を順次 転写 するために 感光体 と対面し、複写用紙を保持するドラム。	transfer drum

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2658	中間転写体	ちゅうかんでんし やたい	カラー複写機に於いて、4色の各色トナー像を一旦順次転写（1次転写）させ全色を蓄積させ、その後用紙に一括転写させる（2次転写）上で媒体となる部品。ドラムやベルトのタイプがある。	Intermediate transfer unit

(g) 分離・剥離

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2710	分離チャージャー	ぶんりちャーじゃー	転写帯電器によってトナー像が転写された用紙を感光体から引き剥がすための帯電器。 転写後のコピー用紙を感光体から引き剥がすための帯電器。（剥離チャージャーともいう。）	separation charger
2720	分離つめ	ぶんりつめ	転写後のコピー用紙を感光体から引き剥がすため、又は、定着後の用紙を定着ローラ（ヒートローラ、加圧ローラ）から引き剥がすための爪。	separation claw

(h) 定着

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2802	定着ヒータ	ていちゃくひーた	コピー用紙にトナーを融着させる加熱器。	fixing heater
2803	定着ローラ	ていちゃくろーら	圧力定着、熱ローラ定着などに用いられるローラの総称。	fixing roller fuser roller
2804	ヒートローラ		コピー用紙にトナーを融着させるための加熱圧着を行なうローラ。 加熱ローラともいう。	heat roller
2805	加圧ローラ	かあつろーら	ヒートローラと圧着して、用紙に対するトナーの投錨効果を上げ、送りを行うローラ。	pressure roller
2810	定着ユニット	ていちゃくゆにつ と	転写後のコピー用紙上のトナーを固着させる装置。定着器ともいう。	fusing unit (fixing unit)

(i) クリーニング

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2901	クリーニングローラ		不要な 現像剤 /トナーを除去、清掃するためのローラ。主として 感光体 、 定着ローラ などに用いる。	cleaning roller
2902	クリーニングブレード		不要な 現像剤 /トナーを除去、清掃するためのブレード。主として 感光体 、 定着ローラ などに用いる。	cleaning blade
2903	クリーニングウェブ		不要な 現像剤 /トナーを除去、清掃するための布又は紙など。主として 感光体 、 定着ローラ などに用いる。	cleaning web
2904	クリーニングパッド		不要な 現像剤 /トナーを除去、清掃するための厚手の布又は紙。 定着ローラ などに用いる。 クリーニングフェルトともいう。	cleaning pad
2905	クリーニングブラシ		不要な 現像剤 /トナーを除去、清掃するためのブラシ。主として 感光体 などに用いる。 ファーブラシともいう。	cleaning brush
2910	クリーニングユニット		不要な 現像剤 /トナーを除去、清掃するための装置。 クリーナーユニット、クリーニング装置ともいう。	cleaning unit
2920	廃トナーボトル（容器）		クリーニングユニットで清掃、除去され集められた 現像剤 /トナーの回収容器。	waste toner bottle

(3) 消耗品

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
3001	現像剤	げんぞうざい	現像 のために用いられる消耗品の総称。 (トナー、キャリア、一成分トナー、スタート 現像剤 などの総称)。	developer
3004	スタート現像剤	すたーとげんぞうざい	トナー と キャリア を所定の比率で配合した 現像剤 。	start developer
3006	トナー		静電式の 現像 に用いる微細な着色粒子。	toner

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
3007	一成分トナー	いちせいぶんと な	キャリアを必要としない現像方式で用いるトナーで、キャリアレストナーともいう。これには磁性粉を含まない磁性トナーと含もちない非磁性トナーとがある。	monocomponent toner (single-component toner)
3008	キャリア		静電式（乾式）現像に用いるトナーの保持剤のことでトナーと混合する微細な鉄粉やマグネタイトなどの磁性粒子などである。 キャリアともいう。	carrier
3009	トナーカートリッジ		機体にセットしてトナーの補充を行う容器。トナーボトルともいう。	toner cartridge
3011	第2原図用紙	だいにげんずよう し	原稿から第2の原稿を複製するために用いる用紙。通常は透過露光方式の複写に適した紙質のもの。	intermediate paper
3012	フォーム用紙	ふおーむようし	伝票、証券などあらかじめ各種の書式が印刷された用紙。プレプリント用紙ともいう。	form paper
3013	ラベル用紙	らべるようし	のり付剥離紙。ダイレクトメールの宛名や荷札、ラベルなどに用いられる。	Label paper
3020	2成分現像剤	にせいぶんげんぞ うざい	一般にトナーとその保持剤であるキャリアが所定の比率で混合されたものをいう。	Two component Developer

(4) 環境

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
4010	省エネモード	しょうえねもーど	レディモードにおいて、一定時間コピー動作や外部からの信号がないときに自動的に移行する節電状態。 また、マニュアルで切り替わる節電状態も含まれる。 低電力モード、オートオフモード、スリープモードなどを総称して省エネモードと呼ぶ。	power saving mode

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
4020	低電力モード	ていでんりよくも ーど	国際エネルギースタープログラム規定による省エネモード。	low power mode
4022	オートオフモード		国際エネルギースタープログラム規定による省エネモード。	auto off mode
4024	スリープモード		国際エネルギースタープログラム規定による省エネモード。	sleep mode
4030	除湿ヒーター	じょしつひーたー	機内を暖め、性能に影響を与える恐れのある相対湿度を下げるヒーターのこと。結露防止ヒーターも含まれる。	anti-humidity heater
4050	エネルギー消費効率	えねるぎーしょう ひこうりつ	エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）の規定による、1時間当たりの消費電力量。	energy consumption efficiency
4070	国際エネルギー スタープログラム	こくさいえねるぎ ーすたーぷろぐら む	省エネ機器を対象とした、日米間で合意した任意登録制度	energy star program

<別表>以下，改正時点では使われなくなった用語を集約

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1010	*ジアゾ複写機	じあぞふくしゃき	ジアゾ化合物の光分解性を応用した複写機。	diazo copying machine
1011	*湿式ジアゾ複写機	しっしきじあぞふくしゃき	現像 に液体を使用するジアゾ複写機。	semidry process diazo copying machine
1012	*乾式ジアゾ複写機	かんしきじあぞふくしゃき	アンモニア蒸気によって 現像 を行うジアゾ複写機。	ammonia process diazo copying machine
1013	*熱式ジアゾ複写機	ねつしきじあぞふくしゃき	熱によって 現像 を行うジアゾ複写機。	thermal process diazo copying machine
1014	*加圧式ジアゾ複写機	かあつしきじあぞふくしゃき	微量のアルカリ溶液を圧力を加えて 転写 することによって 現像 を行うジアゾ複写機。	pressure development process diazo copying machine
1021	*直接静電複写機	ちよくせつせいでんふくしゃき	光導電性物質を塗布した感光紙を用いて，これに直接可視像を作成する複写機。	direct method electrostatic process copying machine
1022	*乾式直接静電複写機	かんしきちよくせつせいでんふくしゃき	粉状の 現像剤 を用いて可視像を形成する直接静電複写機。	dry process direct method electrostatic copying machine
1026	*湿式間接静電複写機	しっしきかんせつせいでんふくしゃき	液状の 現像剤 を用いて可視像を形成する間接静電複写機。	liquid process indirect method electrostatic copying machine
1122	*ロール自動給紙方式	ろーるじどうきゅうしほうしき	ロール状のコピー用紙又は感光紙を自動的に切断して 給紙 する方式。	automatic roll paper feed
1131	*ステップカット方式	すてっぷかっとうしき	コピー用紙又は感光紙の切断長さを段階的に選択できる方式。	step cut
1132	*ランダムカット方式	らんだむかっとうしき	コピー用紙又は感光紙の切断長さを自由に決めることができる方式。	random cut
1133	*シンクロカット方式	しんくろかっとうしき	コピー用紙又は感光紙の切断長さ，原稿の長さに応じて自動的に決められる方式。	synchro cut
1201	*シングルコロナ帯電	しんぐるころなたいでん	感光体 又は感光紙の感光面に特定の極性の放電電極を設け，コロナ放電によって 帯電 させること。	single-corona charging

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
1202	*ダブルコロナ帯電	だぶるころなたいでん	感光紙の両面に異極性の放電電極を設け、コロナ放電によって 帯電 させること。	double-corona charging
1301	*全面露光方式	ぜんめんろこうほうしき	全画像を同時に 露光 する方式。	whole image exposure type
1302	*スリット露光方式	すりつとろこうほうしき	感光体 又は感光紙、原稿及び光学系を一定関係にして移動させながら順次 露光 する方式。	slit exposure type
1311	*透過式露光方式	とうかしきろこうほうしき	原稿側から光を当てて 露光 を行う方式。	contact printing of transparence
1321	*原稿固定式露光方式	げんこうこていしきろこうほうしき	原稿を固定して 露光 を行う方式。	stationary original exposure type
1322	*原稿移動式露光方式	げんこういどうしきろこうほうしき	原稿を移動させながら 露光 を行う方式。	moving original exposure type
1340	*色地の原稿	いろじのげんこう	原稿の地の色が白くないもの、例えば、色紙、新聞のようなもの。	colored original
1420	*熱現像	ねつげんぞう	感光紙面に熱を当てて、 現像 すること。	heat developing
1430	*ガス現像	がすげんぞう	アンモニア水を蒸発させ、感光紙面に当てて 現像 すること。	ammonia gas developing
1440	*湿式現像	しっしきげんぞう	感光体 又は感光紙を湿潤状態で 現像 すること。	wet developing
1441	*塗布式現像	とふしきげんぞう	現像液 を 現像ローラ で感光紙面に塗布して 現像 する方式。	coat-type developing
1442	*浸せき式現像	しんせきしきげんぞう	現像液 中に感光紙を通過させて 現像 する方式。	dip-type developing
1520	*潜像転写方式	せんぞうてんしゃほうしき	感光体 表面に形成された潜像をそのままコピー用紙に 転写 する方式。	electrostatic latent image transfer process
1530	*リテンション方式	りてんしょんほうしき	1回の 露光 によって 感光体 に作られた一つの潜像から多数枚のコピーを取る方式。	retention system
1604	*ベルト分離	べるとぶんり	ベルトを用いて 感光体 からコピー用紙を 分離 すること。	belt separation
1711	*オーブン定着	おーぶんていちゃく	ランプヒータ、リボンヒータなどのふく射熱で 定着 させること。ランプ	oven fixing

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
			ヒータ定着，リボンヒータ定着，ヒータ定着ともいう。	
1712	*熱板定着	ねっぱんていちゃく	加熱された金属板等に接触させることにより， 定着 させること。	heat plate fixing
1920	*原稿排出装置	げんこうはいしゅつそうち	必要なコピー枚数がコピーされた後，原稿を自動的に排出する装置。	document assist device (DAD)
1930	*オーバーレイ		原稿を何ら変えることなく，追加，変更，抹消など，複写物の構成を変える装置。	overlay
2001	*インジケータ		機械のいろいろの使用状態を示す表示器。	indicator
2002	*リピートカウンタ		必要複写枚数があらかじめ設定できる枚数計で，あらかじめ設定した枚数をコピーした後，再び設定した枚数値へ自動復帰するもの。	repeat counter
2003	*プリセットカウンタ		必要コピー枚数をあらかじめ設定できる枚数計で，あらかじめ設定した枚数をコピーした後，再び設定した枚数値へ自動復帰しないもの。	preset counter
2006	*露光調整レバー	ろこうちようせいればー	複写濃度 を調整するレバー又はつまみ。 濃度調整レバーということもある。また見やすいコピー画像が得られるように，原稿の種類に応じて選択するキーを使用することもある。このキーは，プリントキーを兼ねている場合もある。	exposure control lever
2007	*速度つまみ	そくどつまみ	ジアゾ複写機において， 複写濃度 を調整するため，紙送り速度を調節するつまみ。	speed control knob
2030	*準備中表示	じゅんびちゅうひょうじ	コピー動作が可能となるように機械が準備している間であることを示すランプ又は表示。	waiting indicator
2032	*給紙トレイ表示	きゅうしとれいひょうじ	選択した 給紙トレイ を示すランプ又は表示。	paper tray indicator
2033	*用紙サイズ表示	ようしさいずひょうじ	コピー用紙のサイズを示すランプ又は表示。	paper size indicator

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2034	*現像剤点検表示	げんぞうざいてん けんひょうじ	現像剤の補給状態を点検する必要があることを示すランプ又は表示。湿式現像の場合、ボトル交換ランプ又は表示という場合もある。	developer check indicator
2036	*マスタ交換表示	ますたこうかんひ ょうじ	マスタシート（シート状の感光体）を交換する必要があることを示すランプ又は表示。単にマスタランプ又は巻取りインジケータということもある。	master sheet change indicator
2132	*ペーパー軸	ペーぱじく	ロール状のコピー用紙又は感光紙に通す軸。	paper supporting shaft
2134	*巻取軸	まきとりじく	複写の終わったコピー用紙又は感光紙を巻き取る軸。	paper winding shaft
2136	*カッタ		コピー用紙又は感光紙を切断する刃の組合せ。	cutter
2201	*案内板	あんないばん	原稿（原図）やコピー用紙又は感光紙などを正しい位置に誘導するための装置を構成している板。	guide plate
2202	*テーブル		ジアゾ複写機において、原稿（原図）や感光紙に挿入を容易にするための台。	table
2203	*原稿受	げんこううけ	露光部を通った後の原稿又は原図を受けるもの。	original receiving tray
2502	*安定器	あんていき	ランプを適当に点灯させるための機器で、水銀ランプ用と蛍光ランプ用とがある。	ballast choke (stabilizer)
2506	*焦点面ガラス	しょうてんめんが らす	映像のぼけを防止するために複写用レンズの焦点面上に取り付ける透明な板ガラス。	focal glass plate
2507	*スリットガイド		焦点面ガラスと相対した感光紙裏面に接する案内板。	slit guide plate
2508	*シリンダガラス		焼付部に使用する透明な円筒状のガラス。	cylinder glass
2509	*焼付ベルト	やきつけべると	シリンダガラスを回転させ、原稿と感光紙とを密着させて搬送するベルト。	printer belt

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2510	*冷却タイマ	れいきゃくたいま	複写作業終了後、シリンダガラス内の温度を下げるためにファンなどを一定時間作動させるもの。	cooling timer
2602	*絞りローラ	しぼりろーら	2本一組で又は 現像ローラ とともに働いて余分の 現像液 を絞るローラ。	squeezing roller
2603	*気化ヒータ	きかひーた	アンモニア水を蒸発させるための加熱器。	evaporating heater
2604	*補助ヒータ	ほじょひーた	現像タンク内の温度を保つための加熱器。	space heater
2605	*現像ざら	げんぞうざら	感光体 又は感光紙を 現像 する目的で 現像液 をためる皿。	developing tray
2606	*現像ざら受	げんぞうざらうけ	現像皿 を載せ、 現像皿 からあふれ出た液を受けるもの。	developing tray retainer
2607	*現像液ポンプ	げんぞうえきぼん ぷ	現像液 を循環させるポンプ。	developer pump
2608	*フロート		現像液タンク 中の液量を検出するための浮子。	float
2610	*ガス現像タンク	がすげんぞうたん く	アンモニアガスをため、 現像 する容器。	developing tank
2611	*気化ざら	きかざら	アンモニア水を受け、蒸発させるための皿。	evaporating tray
2612	*アンモニア滴下ガラス	あんもにあてきか がらす	アンモニア水の滴下状態を観察するためのもの。	drip gauge
2613	*ゴムスリーブ		ガス 現像タンク 開口部に接し、感光紙を搬送する筒状のベルト。	sealing sleeve
2614	*給液ボトル	きゅうえきぼとる	機体にセットして液の補充を行う容器。 現像用給液ボトル、溶剤用給液ボトルなどがある。補充液ボトルともいう。	supplying bottle
2615	*給液キャップ	きゅうえききやつ ぷ	給液ボトルのふた。給液弁付きのものもある。	supplying cap
2616	*給液弁	きゅうえきべん	給液キャップに付いているバルブ。	supplying valve
2617	*排液チューブ	はいえきちゅーぶ	液を排出させるための管。	drain tube
2701	*巻付防止づめ	まきつきぼうしづ め	ローラに感光紙が巻きつかないように設けられたづめ。	guide

番号	用語	読み方	意味	対応英語（英語）
2702	*原稿はがし	げんこうはがし	原稿又は原図と感光紙とをシリンダガラスからはがすもの。	original separator
2801	*乾燥ヒータ	かんそうひーた	コピーを乾燥させる加熱器。	drying heater
2806	*ドライヤ		風を送り、コピーを乾燥させるもの。	dryer
2807	*ヒータホルダ		ヒータを支持するもの。	heater holder
2906	*フィルタバッグ		感光体から取除かれた不要な現像剤を回収する袋又は容器。	filter bag
3002	*現像液	げんぞうえき	現像するための液で、ジアゾ式ではあらかじめ現像剤と水とを調合した既製のものと、使用者が現像剤を水に溶かし調合して作ったものがある。 また、静電式ではトナーを分散剤で分散させたものをいう。	liquid developer
3003	*分散剤	ぶんさんざい	静電式（湿式）現像に用いるトナーを分散させる液。複写機分野では、慣用語として、溶剤ともいわれている。	dispersing agent dispersant
3005	*補充現像剤	ほじゅうげんぞうざい	現像によって変化した現像剤の配合比率を適当な比率に戻すための現像剤。液体の場合は、特に補充現像液ともいう。なお、プレミックス現像剤ともいう。	replenishment developer
3014	*オフセットマスター紙	おふせつとますたーし	原稿からオフセット印刷用のマスターを作成するために用いる用紙。	offset master paper